

進路便り

令和5年11月10日

進路指導部 No. 6

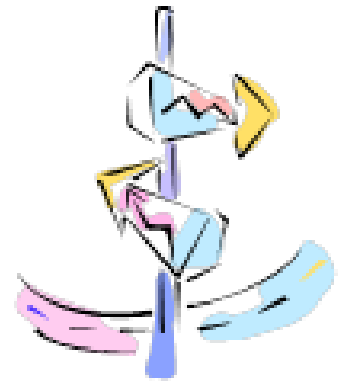
都立港特別支援学校長 岡戸 良雄

進路指導主任 原 正佳

進路便り担当 太田 朱音

いよいよ秋も深まり、夜寒を覚えるような季節となりました。普通科・職能開発科の現場実習が、10月から本格的に開始いたしました。体調管理など難しい時期ではありますが、福祉施設や企業での現場実習は、校内では得られない機会です。万全の体調で臨めるよう、引き続き御協力をお願いいたします。

今号では、職能開発科就業体験および、普通科第Ⅱ期現場実習の様子とあわせて、卒業生保護者のお話を聞く会のお知らせについて、お伝えいたします。



■職能開発科 就業体験の様子

職能開発科1年生は、6月・9月・11月にわたって全3回就業体験を行っています。異なる職域の6社の見学と作業体験を通して、生徒たちは自分のできること・苦手なこと、社会人や会社のルールやマナーの学習、そして世の中には色々な仕事があることを情報収集しています。見学先の企業担当者や本校卒業生の先輩社員から、在学中に身につけておくべきことなども助言をしてもらうことで、2月に予定している現場実習に向けて、どの職域でチャレンジするのか自分で決めるために学習をしています。

■普通科 第Ⅱ期現場実習の様子

企業・福祉施設で、第Ⅱ期現場実習を行っています。3年生は進路決定に向けた実習となり、これまでに得られた成果や課題を踏まえ、実習に臨んでいます。卒業後を見据えて、現在の課題を少しでも改善し、今できることに努められるよう支援していきます。今後は、企業希望の生徒は採用選考を控えていたり、福祉施設希望の生徒はこれから各区の福祉課との手続きがあったりと、大事な時期となります。

普通科2年生は、「適性を知る」を目標に実習に取り組んでいます。2学期から3学期にかけて一人1回の実習を行います。そして、今回の実習の課題に対する具体的な取組を担任と確認し、家庭と学校で連携して3年生の進路選択に繋げていきます。

■卒業生保護者のお話を聞く会（進路学習プログラム）のお知らせ

本校保護者向けの進路学習会「卒業生保護者のお話を聞く会」を、令和6年1月24日（水）13時25分から15時25分にて開催する予定です。今回は、卒業生の保護者の方をお招きしてお話をさせていただきます。在学中にしておくべきことや卒業後のイメージをもって今からできることなど、日頃不安に感じていることや悩みなどを相談できる有意義な会にできたらと思っております。詳細は、PTA進路部より配布した「卒業生保護者のお話を聞く会」を御覧ください。申込みは、11月15日（水）までとなっております。奮って御参加ください。